

あにご会報

北海道寿都郡黒松内町字黒松内565-2
電話(児童棟) 0136-72-3173番
(成人寮) 0136-77-2950番



お弁当まだかな?



嬉しい! ゲーム当たったよ!



大人数での食事は久しぶり!



カメラヒアピ



お弁当美味しいよ!

利用者パークゴルフ大会



文責 伊藤 純子

例年、後志知的障がい福祉協会主催で行っている利用者パークゴルフ大会もコロナ禍ということもあり、各施設ごと近隣のパークゴルフ場で行うという形で開催されました。成人寮では10月17日に4名の利用者で黒松内町内のパークゴルフ場でプレーしました。当日は天候にも恵まれ、太陽の下でのびのびとプレーされました。パークゴルフ終了後の買い物も楽しんでいる様子でした。

第3回目となる秋の交流会がしおりべし学園体育館にて行われました。今年は感染症対策のため、ご父兄の参加はなく、利用者と職員のみでの開催となりました。それでも児童棟、成人寮とともに、笑顔をたくさん見ることが出来た楽しい会となりました。
大抽選会では、ゲームやケーキ等の豪華な景品が次々にあたり、皆さん番号が呼ばれるのを楽しみに待っている様子でした。当たらなかつた方にも参加賞が配られ、嬉しそうにしている姿が印象に残っています。会食ではお弁当とケーキを用意し、豪華なお弁当をゆっくり美味しく頂きました。
今年度は行事が少ないので、その中でもこのようないいな楽しい時間を過ごすことができ、とても良かつたと思います。今後も状況に応じた対策をしつつ、楽しめる機会を作っていくよう職員一同協力していきます。

フォトコーナー



食事風景～お弁当編



どちら
食べようかな？

楽し
いよ！



公園まで散歩＆おやつ



文責 田村 みづき

普段、あまり食べることのない料理を調理したり、喫食する機会を設けることができ、良かつたです。今後も利用者にとって有意義な時間となるよう計画、実施していきたいです。

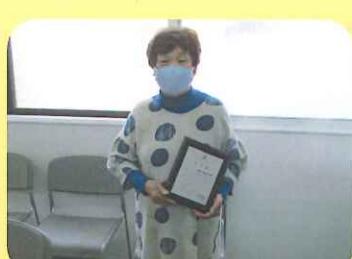
10月10日はハヤシ・シチュー・ライスを作りました。具材の切込みや熱器具を使用した調理を一部の利用者に行ってもらいました。難しい作業工程もなく、利用者も参加しやすいメニューでした。（写真左）

料理したり、食べることを通して、食に興味を持つてもらうことを目的として調理実習を行いました。8月29日に小さい児童でも安全に参加できるよう火を使わないパフェを作りました。机に果物やお菓子を並べて各自で好きなように盛り付けてもらいました。トップピングの種類を多くして選択の幅が広がり利用者も楽しんでいた様子でした。（写真右）



児童棟
調理実習

グループホーム さくらホーム世話人 高橋多喜子さんが日本知的障害者福祉協会と北海道社会福祉協議会から、永年勤続の表彰状を受け取りました。（20年）



同じく、しりべし学園成人寮 生活支援員 佐藤強さんしりべし学園 保育士 水上か代さんも表彰されました。おめでとうございます。そして永きに渡りありがとうございます。

例年と比べると、行事や外出などの行事は減ってしまいました。それでも、広報を作つていくながで、食事風景や散歩、調理実習などでの真がたくさんありました。このように、利用者の写真がたくさんありましたので広報作りはスムーズに進みました。このような機会を前向きに捉え、行事以外の利用者の普段の様子や学園の取り組みをお知らせできたらと思います。

編集後記

冬の帰省についてですが、今後、あいご会役員とともに協議し検討致します。決まり次第、ご案内しますのでお待ちください。

しめ縄、年賀状注文に関しても、父兄会が開催できない為、例年通りとはいきませんが受け付けております。ご不明な点がございましたらご連絡下さい。

施設整備報告

あいご会の会費で浴室3か所の清掃を行いました。綺麗になった浴室で利用者様方も気持ちよく入浴しております。職員一同、感謝申し上げます。

